

会 議 録

□全部記録 ■要点記録

1 会議名	平成27年度 第3回夢前地域審議会
2 開催日時	平成27年8月21日（金曜日） 午後2時～午後4時5分
3 開催場所	夢前事務所 3階 多目的室
4 出席者名	<ul style="list-style-type: none"> ・夢前地域審議会委員 中塚和夫、松浦鉄昭、青井知子、赤松照子、大江廣明、大角正義、衣笠愛之、草別貞子、國光健一、清水敬造、鈴木信義、関 暁子、壺坂敏子、田路健輔、本郷貴之、松川伸彦、吉川洋子 以上17名（会長及び副会長を除き50音順 敬称略） ・オブザーバー 東影 昭議員 ・本 庁 坂田総務部長、則政地域調整課長、澤部係長、古川北部建設事務所長、佐々木課長補佐 ・事務局（夢前事務所） 松本所長、井上副所長、谷口課長補佐、河西主任
5 傍聴の可否及び傍聴人数	傍聴可（0人） 傍聴人数（0人）
6 議題又は案件及び結論等	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成27年度答申に向けての審議 2 その他
7 会議の全部内容又は進行記録	詳細については別紙参照

地域審議会委員署名

地域審議会委員署名

<p>司会</p>	<p>(開会宣言)</p> <p>ただ今から平成 27 年度第 3 回夢前地域審議会を開催させていただきます。</p>
<p>司会</p>	<p>(配付資料の確認)</p> <p>1 次第 2 出席者名簿 3 配席表</p> <p>4 第 2 回夢前地域審議会会議録</p>
<p>会長</p>	<p>それでは審議に移ります。</p> <p>地域審議会の設置に関する協議第 8 条第 2 項の規定により、会長が議長を務めることとなっております。中塚会長よろしく申し上げます。</p>
<p>委員</p>	<p>それでは、議長を務めさせていただきます。</p> <p>(定足数の確認)</p> <p>地域審議会の設置に関する協議第 8 条第 3 項の規定により半数以上の委員の出席が必要</p> <p>委員 21 名中 17 名が出席のため、会議は成立</p> <p>(会議録署名人の指名)</p> <p>姫路市地域審議会運営規則第 9 条第 2 項の規定により、本郷貴之委員、松川伸彦委員を指名。</p> <p>次第「3 平成 27 年度答申に向けての審議」について、意見交換を行います。</p> <p>《意見交換》</p>
<p>委員</p>	<p>人口は減少しているが、高齢者は増加しているのが現状だが、老人クラブ夢前ブロックでは会員数が減少傾向である。「生涯現役ネットひめじ」の存在や活用方法を広く周知していただき、会員数の増</p>

委員	<p>加を図っていただきたい。</p> <p>夢前町の告知放送システムがいつまで続くのか。あらゆる場面で告知放送は有効な伝達手段である。以前設置していた拡声器の自治会放送設備は撤去しているため、現状の告知放送がなくなるにしても代替え品が必要である。情報難民ができないよう、できれば現状の告知放送を継続し残してほしい。高齢化社会の中で、携帯電話の情報システムやインターネットなどを利用することは難しい。市民として多少の費用負担することはやむを得ないかもしれない。</p>
会長	<p>この提案は初めてですが、答申の中に入れることができればと考 えます。今年度の答申が最終となるので、5年10年後を見据えた 提案をいただきたい。</p>
委員	<p>産業廃棄物最終処分場の建設予定地の今後については、環境に配 慮した対策をお願いしたい。</p>
副会長	<p>産業廃棄物最終処分場の建設予定地については、県で林地開発の 申請は却下された。</p>
会長	<p>趣旨に沿った答申の文言にしたい。</p>
委員	<p>地域の小さな行事は市の広報等に掲載されず、地域のこまかな情 報が入ってこないのので、何か情報を得られるような施策をお願いし たい。</p> <p>児童・生徒数が少なくなっているため、校区が一つの家族のよう に一校区一家族として、地域に残っている子どもたちを大切にサポ ートしていかなければならない。</p> <p>図書館夢前分館がリニューアルされたが、もっと利活用できるよ う、情報提供したほうがよい。</p> <p>姫路市北部農山村地域活性化計画が始動するが、観光・産業など について、地域の意見が多く反映できる体制づくりが重要不可欠で ある。</p>

会長	合併特例債の発行期限が 5 年延長となるが、今後の地域審議会のあり方と姫路市北部農山村地域活性化計画とのからみはどうか。
事務局	新市建設計画と地域審議会はイコールのものではないので、地域審議会については合併後 10 年で一区切り。以降は地域づくり推進協議会を立ち上げていただき、行政と地域との連絡・調整・懇談を進めてほしい。また、姫路市北部農山村地域活性化構想策定検討会の委員については、委員を公募し人選にかかっている。
委員	今後の地域事務所のあり方は。
事務局	合併 10 年後の地域事務所のあり方については、煮詰まっていないが、方向としては合併 10 年経過するにあたり、他の出先機関とのバランス的には地区人口 4 万人から 5 万人では支所扱いとなる。地理的な要件についての配慮がされるかなどは検討中である。
委員	夢前町内における道路整備で、県道・市道に関係なくスマートインターチェンジのアクセス道路として、東西を結ぶ道路の整備強化と交通量の増加に伴い危険性が高まる通学路の整備が急務である。
会長	第 2 回審議会でも意見が出ましたが、道路整備は地域の大きな課題であり、市全体の問題でもある。
委員	夢前町の一時避難所は河川の西側が多く、また低い位置に小学校が多く水害に弱いため、公民館などに避難物資を置いてほしい。
事務局	一時避難所以外の場合にも避難物資を置くよう申入れをしている。通行止めなどにより避難経路が断たれる可能性があるため、土のう袋や発電機などを分散して保管することも可能である。 地域間の連携については地域相互で取り決めをしてほしい。
委員	空き家情報などがあれば、住む人も多くなるのではないかと。自治会等から行政へ空き家情報を発信し、民間主導で行政がサポートすることが望ましい。

事務局	<p>空き家情報については、姫路市でも今年度より空き家バンクの創設に向けて始動している。担当部署へ地域からの情報提供が必要である。また耕作放棄地についても、空き家情報と連動して住民提案型で考案されたい。</p>
会長	<p>答申をまとめていくにあたって、昨年度の 3 件の答申は外せないと思われるが、その文言の中に何点か加えていただきたい。</p>
委員	<p>置塩城跡保存管理計画について、麓の工事現場から古い備前焼のカメが出土し人骨が入っていた。現在、埋蔵文化財担当で保管し調査中である。もっと広く詳しく調査し置塩城まつりで披露するなどの観光PRができないか。市内外から訪れてもらえるよう、情報発信が必要である。</p>
会長	<p>置塩城跡のことについては、答申にあげたい。</p>
委員	<p>有害獣対策について、引き続き予算計上をお願いしたい。 また、地域イベントについては、昨年<small>の</small>置塩城まつりには 3, 500 人、今年<small>の</small>ふるさとまつりには 7, 700 人の来場者があった。市民の生活文化の向上とふるさとの活性化を図るためにも、続けていただきたい。</p>
委員	<p>昨年度の答申にもあった産業・経済のさらなる振興について、県道 411 号線等の拡幅工事が、観光などの市内発展には必要不可欠である。</p>
会長	<p>少し発展するように聞いています。</p> <p>(本日の意見についてまとめの報告) 次第「4 その他」について、何かありますか。</p>
北部建設事務所	<p>(スマートインターチェンジについての開通及び利用方法等について説明)</p>

会長	<p>それではここで公務ご多忙の中、本日の審議会に出席いただきありがとうございます東影議員から本日の審議内容についてご意見をいただきたいと思えます。東影議員よろしく願いいたします。</p>
オブザーバー (東影議員)	<p>本日の審議内容についてコメント。</p>
会長	<p>どうもありがとうございました。 本日予定しておりました内容は以上です。平成 27 年度第 3 回夢前地域審議会を閉会いたします。</p>
司会	<p>会長、長時間ありがとうございました。 次回の地域審議会については、会長、副会長と調整し、決定しだ いご案内しますので、よろしくお願い申し上げます。 本日は、長時間、ありがとうございました。</p>